

1 研究主題 『自ら考え 生き生きと表現できる子をめざして』 — 体験活動を通して —

2 主題設定の理由

本校では、漢字練習や計算練習を朝自習の時間を使って実施し、基礎・基本の定着を図っている。しかし、身につけた基礎的な力を使って、新たな課題に対して、考え判断してみようとしたり、また、グループや学級での話し合う学習活動において自ら表現しようとしたりする意欲に乏しい状態である。

子どもたちのこういった現状を踏まえ、研究主題を「自ら考え 生き生きと表現できる子をめざして」—体験活動を通して—とした。昨年度までの算数におけるきめ細かな指導を通して、基礎・基本を確実に身につける考え方を継承して、今年度からは、体験を通し興味・関心・意欲をもって、自ら課題を主体的に追究することを基盤におきながら、全ての教科の基礎となる国語科と算数科を中心に進めていくこととする。確かな学力の定着を図るとともに、思考力・判断力・表現力の育成を図ることで、意識をもって活用する力を高めることをねらいとする。

3 研究の重点

「基礎的な知識・技能の習得」	⇔	「きめ細かな指導」
「活用力の育成」	⇔	「思考力・判断力・表現力の育成」
「学習意欲の醸成」	⇔	「学びの習得（学習の構え）」

4 研究の内容

(1) 授業改善の視点

① 基礎学力の徹底（既習内容の確実な定着）

- ・ドリル，プリントで反復練習（確実な計算力や言語力）
- ・個別指導，家庭学習の習慣化

② 習熟度別少人数を生かした授業

- ・適切なコース選択
- ・グループ又は個の実態に応じた教材の開発と指導法の工夫

③ 問題を解決する力をつける授業

- ・個に応じた考えができるような場の設定（課題設定）
- ・子どもの思考の流れについての分析
- ・個に応じた国語算数的活動（多様な学習方法）の検討
- ・学習活動における「4つの層」学習活動の豊かなアイディア
「頭考的活動」「視考的活動」「手考的活動」「体考的活動」

④ 思考力・判断力・表現力の育成

- ・体験から感じ取ったことを表現する
- ・事実を正確に理解し伝達する
- ・概念，法則，意図などを解釈し，説明したり活用したりする
- ・情報を分析，評価し，論述する
- ・課題について，構想を立て実践し，評価，改善する
- ・互いの考えを伝え合い，自らの考えや集団の考えを発展させる

⑤ 言語活動の充実

- ・言語の能力の育成「記録，要約，説明」
（聞く力，話す力，読み取る力，書く力）
「考えを書く，まとめる，説明する，学び合い」

⑥ 学び方の習得（学習の構え：意欲の高まり）

ア 学習態度（学習の準備，話し方，聴き方，授業中のルール）

- | | |
|----------------|----------------|
| <授業の初めと終わりの態度> | <授業中の態度> |
| ・準備と後片付け，ベル着 | ・聞く，話す，読み取る，書く |

イ 学習習慣（家庭学習の習慣化，読書の習慣化）

- | | |
|-------------------------------------|-----------------|
| <朝のスキルタイムの充実> | |
| ・【月（チャレンジ）・火（国語）・水（読書）・木（算数）・金（音読）】 | |
| <家庭学習の習慣化> | <読書の習慣> |
| ・漢字と計算を繰り返す・宿題のミニテスト | ・10分間読書タイム・読書週間 |

ウ 学習技術（訓練して鍛える）

- | | | | |
|----------|----------|---------|-----------|
| ・声を出して読む | ・ノートのとり方 | ・スピード視写 | ・学習用具の使い方 |
|----------|----------|---------|-----------|

☆指導と評価の一体化の充実<効果的な指導と評価・PDCAサイクル>

- | | |
|--------------------------|--------------|
| ・授業実践（成果と評価，個別評価）を日常的に記録 | |
| ・成果，課題の判断根拠を明確 | ・検証の方法と視点を工夫 |

(2) 学習環境づくり

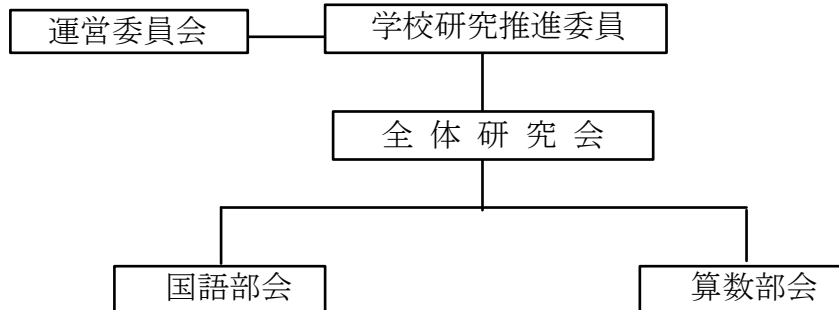
- ①学習コーナーの充実（教室，少人数教室）
- ②既習事項の積み重ねの掲示
- ③量感の育成 日常化

日々の授業や生活の中で行う

(3) 家庭・地域と連携した取り組み

- ・親子で家庭学習（音読点検，読み聞かせ，親子読書，漢字，計算など）
- ・あいさつ運動，お年寄りや地域の人との交流，PTCA

5 研究体制（研究組織）



学校研究は「全体研」と「部会（国語部会と算数部会）」の体制で進める

(1) 「全体研」は，全体的共通理解や授業研究の話し合いの場とする

- ①全体研提案（推進委員会の提案）
- ②学校研究についての研修
- ③研究授業の事前研及び整理会
- ④各部会での取り組み状況の報告

(2) 「部会」では，研究推進委員を中心に話し合いをもつ

- ①授業改善 … 授業の進め方や授業の工夫について検討，提案
- ②基礎学力の徹底，学びの習得，学習環境づくり …
学力向上と活用力向上の重視についての検討
- ③担当者が取り組み内容を提案，検証方法について話し合う（P→D→C→A）

6 研究の進め方

(1) 授業づくりの基本的な考え方

- ①子どもと共につくる授業（子どもの学びに沿った学習展開となるような授業づくり）

(2) 授業研究の充実

- ①全員1回，研究授業をする
- ②研究授業計画